

平成26年度 第5回新庄市子ども・子育て会議議事録

1 日時

平成27年2月13日（金）16:00～17:00

2 場所

市役所 東庁舎会議室

3 当日の参加者等

(1) 出席委員（13名）

佐藤委員、阿部委員、金澤委員、柴田委員、涌井委員、小野（恵）委員、
本澤委員、川又委員、齊藤委員、星川委員、小野（広）委員、井上委員、
大竹委員

(2) 欠席委員（2名）

早坂委員、三原委員

(3) 事務局（6名）

【健康課】荒澤課長 【学校教育課長】長谷部課長（欠席）

【子育て推進課】板垣課長、荒澤室長、小関室長、三原主査、田中主任

4 会議次第

(1) 会長あいさつ

(2) 協 議

- ・事業計画最終案の確認について
- ・これまでの協議内容と次年度スケジュールについて

(3) その他

議 事 録

事務局（板垣課長）

本日は大変お忙しい中、ご出席いただきまして誠にありがとうございます。それでは、定刻でございますので、これより、平成26年度第5回新庄市子ども・子育て会議を開催いたします。本日は、平成26年度最後の会議になります。協議の議題としまして最終案の確認と年度の総括ということになりますので、よろしく願いいたします。尚本日、早坂委員様、三原委員様におかれましては、所用のため欠席となっております。また、事務局ですが学校教育課長が欠席となっておりますので、よろしく願いいたします。

それでは、早速次第に従いまして進めてまいります。初めに本会議の会長であります佐藤会長よりご挨拶を賜りたいと思います。佐藤会長よろしく願いいたします。

佐藤会長

こんにちは。私事になりますが、先日白内障の手術を受けまして、大変失礼ではあります。サングラスをかけさせてもらいますので、よろしく願いいたします。さて、皆様のご協力と事務局のご努力により、こうして事業計画については、最終案として取りまとめられたところであり、いよいよ4月から新制度が始まり、この事業計画に沿って進められるということになります。人口減少や少子化等の問題がある訳ですが、この事業計画の表紙にあります「子どもは未来の宝もの みんなで育てよう いのち輝く新庄っ子」を基本理念として示しているとおおり、私たちも含め、地域みんなで協力していかなければならないと思います。今日の会議は、先ほど事務局よりあった訳ですが、最終案の確認と年度総括ということで、時間も限られておりますので、よろしく願いいたします。

事務局（板垣課長）

佐藤会長ありがとうございました。

それでは、続きまして協議に移ります。会議条例の規定によりまして、佐藤会長に議長を務めていただきますのでよろしく願いいたします。

議長（佐藤会長）

はい。それでは協議に入ります。協議事項は2つございますが、まず（1）事業計画最終案の確認について事務局よりご説明願います。

事務局（荒澤室長）

((1) について説明)

議長（佐藤会長）

はい。ただいま事務局より説明があった訳ですが、皆様方より意見等あればいただきたいと思えます。特になければ(1)については、よろしいでしょうか。そうしますと今回網掛け部分を修正して製本するということでしょうか。

事務局（荒澤室長）

はい。今回の網掛け部分を修正して、来週には印刷発注をすることになります。

事務局（板垣課長）

今回の修正箇所については、まず、文言の統一が一つ。それから表現が曖昧だった箇所の修正。また、放課後子ども総合プラン新庄市行動計画では、次世代育成支援対策推進法に基づいた計画であるということをも明記させていただき、それから現在建築中の萩野学園内に放課後児童クラブが合築されますが、この放課後児童クラブと放課後子ども教室を一体型事業で行うことを追記させていただきました。また、最後の資料集については、これまでの協議の経過や会議の委員・事務局及び会議条例を載せさせていただきました。

議長（佐藤会長）

はい。ありがとうございました。表紙の写真はどういったものになりますか。

事務局（荒澤室長）

はい。前計画の表紙では、子どもたちが駆けっこをしているような写真でしたが、そのような元気な子どもたちの様子がうかがえる写真を考えております。

議長（佐藤会長）

はい。皆さんから何かございませんか。ないようですので、(1)の協議を閉じたいと思えます。それでは(2)について事務局説明をお願いいたします。

事務局（荒澤室長）

((2) について説明)

議長（佐藤会長）

はい、ありがとうございました。ただいま事務局より、これまでの協議内容と次年度スケジュールについて説明があった訳ですが、皆様方より何かございませんか。ないようですので、(3)その他に移りたいと思えます。事務局お願いいたします。

事務局（板垣課長）

はい。その他で事務局から特にございませませんが、今回皆様方のご協力により、こうして事業計画の最終形まで漕ぎつけた訳ですが、長い方で一年半、短い方でも約一年間、当会議を通しての、皆様方のご感想といたしますか、市に対するご意見とか、お聞かせ願えれば幸いです。

議長（佐藤会長）

はい、それでは名簿順でよろしいでしょうか。

それでは、私からお話しさせていただきます。皆様方との出会いを通して、いろいろなご意見を聞くことができ、大変勉強になりました。私も地域の中で、子どもたちと接する機会もありますので、子どもたちの健全育成のためにいろいろと協力したいと思います。ありがとうございました。

議長（佐藤会長）

続きまして、〇〇委員お願いいたします。

〇〇委員

はい。会議では欠席することも多く、皆様方には大変ご迷惑をお掛けいたしました。新制度については、まだまだ分かりにくいなあといった感想ではありますが、基本理念のキャッチフレーズどおり、益々関心を持っていきたいと思いました。ありがとうございました。

議長（佐藤会長）

〇〇委員お願いいたします。

〇〇委員

はい。皆様大変ご苦勞様でした。私たちがちょっと考えているのは、新制度になりまして少し複雑になりすぎているのではないかと思います。他の会議でもいいのですが、もっと子どものことでいろいろと話し合える場を設けてもいいのではないかと思います。計画については、どうしても形式的になるのは当然ですが、新庄市だけでなく広域的な子育て支援のあり方も考えなければならないと思います。

それから、質問なのですが、この計画の配布先とかはどこになるのでしょうか。

議長（佐藤会長）

はい。それでは今の質問について、事務局お願いいたします。

事務局（板垣課長）

はい。配布先の予定ですが、市の各課、議員の方々、それから県、関係機関を考えております。また、一般市民の皆様方につきましては、ホームページ上に計画を載せたいと考えており、そこからダウンロードできるようにしたいと考えております。

議長（佐藤会長）

続きまして、〇〇委員お願いいたします。

〇〇委員

はい。どうもいろいろありがとうございました。大変勉強になりました。今回計画を作っていく中で、私たち認可外保育施設は、市の子育て支援にいろいろと参加させていただいているんだなあと改めて感じたところでもあります。これから新制度になりますが、もっともっと頑張っていきたいと思っておりますので、これからもよろしくお願いいたします。

議長（佐藤会長）

〇〇委員お願いいたします。

〇〇委員

はい。新制度、新制度と言葉は踊るんですが、なかなか具体的なことが国から下りてきていない中で、このように計画を取りまとめていただき、事務局の皆さん大変だったと思います。また、私自身欠席することが多く、大変ご迷惑をおかけいたしました。

計画が作られた訳ですが、実際には中間の見直しも重要になるのだと思います。PDCAサイクルに沿ってより良いものにしなければならないと思います。

議長（佐藤会長）

〇〇委員お願いいたします。

〇〇委員

はい。私も2、3回出られない時があつて大変ご迷惑をおかけいたしました。委員としては、何も力になれなかったと思います。今回計画を作っていく中で、子どもを預かって仕事をしている訳ですが、責任の重大さを改めて感じました。親御さんたちのニーズもいろいろですが、そのニーズにきちんと答えていけるよう頑張っていきたいと思っております。

議長（佐藤会長）

〇〇委員お願いいたします。

〇〇委員

はい。最初に委員としてお願いされた時に、自分で何ができるのか不安でした。また、いよいよ新制度が始まる訳ですが、制度の中身についても分からないところがあり、今でも不安に感じます。会議ではいろいろと他の委員の話聞くことができ、有意義でした。ありがとうございました。もっと横の連携が取れるような機会があっても良いかなと思います。

議長（佐藤会長）

〇〇委員お願いいたします。

〇〇委員

はい。いろいろと勉強させていただきありがとうございました。こうして計画ができ、数値上はだんだんと整備され、よくなると思いますが、実際、これから子どもたちがどのように育っていくのかなかなか目に見えない。新制度を通して幼稚園、保育所、認可外、放課後児童クラブがどのように良くなるのか、親御さんたちが新制度になって良かったというふう実感できないとだめだと思います。

議長（佐藤会長）

〇〇委員お願いいたします。

〇〇委員

はい。私も度々欠席することがあって申し訳ありませんでした。この計画が、子どもたちが小中高と育ち、その先の将来に繋がるものになるよう期待しています。一つだけ危惧していることがあります。それは、少子化の問題であります。この計画については、各市町村がそれぞれ作っていると思いますが、今度の見直しの時は、10年先、20年先、本当に子どもの数が少なくなると思うので、広域連携という視点も考えてほしいと思います。また、就学前の家庭教育、家庭保育という視点ももっと取り入れてほしいと思います。

議長（佐藤会長）

〇〇委員お願いいたします。

〇〇委員

はい。私は保護者の公募という形で委員になった訳ですが、いろいろな方々に支援されているんだなあと改めて感じました。これからは、その支援に甘んじることなく、保護者ひとり一人が子どもを育てるという自覚を持たないといけないということも感じました。

議長（佐藤会長）

〇〇委員お願いいたします。

〇〇委員

はい。私も保護者として会議に参加させていただきました。新制度については、右も左もわからなかった訳ですが、いろいろと勉強させていただき、大変ありがとうございました。

議長（佐藤会長）

〇〇委員お願いいたします。

〇〇委員

はい。私も新制度については、複雑でわからない点がまだまだある訳ですが、この制度が子どもたちにとってより良いものであってほしいと思います。

議長（佐藤会長）

〇〇委員お願いいたします。

〇〇委員

はい。会議を通して本当に勉強になりました。ありがとうございました。支援センター2年目になりますが、相談業務も育児相談だけでなく、いろいろな相談があります。他の関係機関と連携して、親御さんたちの不安を解消できるようにしたいと思います。

議長（佐藤会長）

ありがとうございました。それでは事務局はいかがですか。

事務局（板垣課長）

はい。それでは代表して。今いろいろとご意見、ご感想をいただき、ありがとうございました。その中で〇〇委員からあった訳ですが、市町村計画では往々にして絵に描いた餅になってしまいがちです。そうならないように目に見えるよう努力したいと思います。市でも昨年、定住促進、少子化対策に係るプロジェクトを立ち上げ、できるところからやっっていこうということで、例えば昨年12月から子育て支援医療については、中学校3年生まで対象者を拡充したところであります。また、来年度からSNSを活用した子育て支援に関する情報提供も考えているところであります。それから〇〇委員からあった広域連携の必要性についてですが、本日議会において定住自立圏構想に係る中心市宣言を行ったところであり、これ

から8市町村において連携できる事業を進めていくこととしております。

いずれにいたしましても、今般こうして事業計画が出来上がりました、先ほども申し上げましたが、中身が見えるように努力したいと思いますので、今後とも皆様方のご協力をよろしくお願い申し上げます。

議長（佐藤会長）

ありがとうございました。それでは、その他にも含めすべての協議を閉じたいと思います。皆さん大変お疲れ様でした。

事務局（板垣課長）

佐藤会長ありがとうございました。委員の皆様、お疲れ様でした。以上を持ちまして、今年度最後の会議、平成26年度第5回新庄市子ども・子育て会議を終了いたします。